

(1) OJTとOff-JTの連動について

新入職員に係るOJTについて（入行9月～3年目まで）

		9月～3月	2年目4月～	3年目
OJT	指導者	統括責任者：内務次長 業務指導者：監督職及び監督職に指名された業務担当者 帯同者：支店長含め顧客接点をもつ職員(偏りがないように)	管理職及び直属上司	管理職及び直属上司
	習得内容	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>随伴訪問期間</p> <p>ステップ1（1か月）</p> <p>上司・先輩の対応を見て学ぶ</p> <p>➤ BK業務</p> <p>➤ AM業務</p> </div> <p>9月～3月末 (各業務3.5ヶ月程度経験させる)</p> <p>時期・期間は各店のマーケット・状況にあわせ柔軟に対応可</p> <p>➤ AM業務</p> <p>新入職員が折衝内容をトモニビに入力</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>必須スキル習得期間</p> <p>必須スキル習得表をベースに指導 ・本人・業務指導者がチェックし 人事育成担当が店内の取組状況を確認</p> <p>ステップ4</p> <p>一人立ち、自管理先を持つ</p> </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>性別等の属性ではなく、各人の適性にて判断</p> <p>➤ BKフィールド業務</p> <p>➤ AMフィールド業務</p> </div>
	育成担当部長	<ul style="list-style-type: none"> 個別面談 業務指導者との連携 直接指導実施 <p>OJT習得チェックシートに基づき、業務習得の店内進捗状況を確認</p> <p>インストラクター制度の円滑な運営（インストラクターリーダー・インストラクターとの連携）</p>	<ul style="list-style-type: none"> セルフコントロール型面談 諸会議への参加（ナレッジやボトルネック共有ミーティング） <p>別途状況に応じて育成カリキュラム作成</p>	
集合研修	フォロー研修Ⅱ	2年目研修	3年目研修	